



ひがしはるちか

「児童会活動をふり返って」 令和7年度 児童会長 田中 翔

今年の児童会活動をふり返ると、全8委員会が、今年の児童会スローガンの「手をつなぎ広げていこう仲良しの輪～学年関係なく協力しあおう～」の目標を達成できるように企画を考えました。

特に代表委員会では、たくさんの新しい行事や募金活動などを積極的に行いました。全校のみんなによるこんでもらえて、よかったです。

来年も全校が明るくなるような企画をたくさんやってほしいです。



「児童会活動で学んだこと」 令和7年度 児童副会長 穴澤 終吾

ぼくは、全校がルールを守り、楽しく過ごせる学校を目指してきました。困った人がいたら積極的に声をかけたり、児童会祭りでは、みんなが楽しめる内容を企画したりしました。

児童会祭りは、少し準備不足の所もありましたが、笑顔で楽しそうに参加してくれて、とても嬉しかったです。

人の気持ちを大切にすることを学んだ一年間でした。



「一年間をふり返って」 令和7年度 児童会書記 飯田 千夏

児童会役員としての一年間をふり返ると、できたことがあります。それは、新しい企画を行う時に、他の人と協力しながら取り組めたことです。私たちは新しい企画を行う時に、代表委員会のみならず協力しました。みんなと協力することで、今までできなかった企画もうまくいきました。

これからも、たくさんの人と協力しながら、生活していきたいです。



1年生

1年生は、榛原河川敷公園に遠足に行きました。お弁当や遊具遊びを楽しみに一生懸命歩き、「また行きたい！」という子がたくさんいました。はじめと終わりの会は自分たちで司会進行し、公園での遊びは自分たちで何をするか決めることができ、成長できた遠足でした。



2年生

音楽会で披露した「43ひきのネコ」、本番の緊張を乗り越えて笑顔で終わることができました。歌や振り付け、セリフなどを何度も何度も練習し、みんなで音楽を楽しむことができました。



3年生

まち探検で出原にある水力発電所まで歩いて行ってきました。まだ工事中でしたが、ちょうど新しくなった建物で詳しく説明していただき、学びの多い1日になりました。



4年生

NBS(長野放送局)でパチリ!(長野見学)初めての学年での長旅。他にも善光寺見学に精進料理、松代焼き体験をしました。お土産に作った松代焼きは一生もののお茶碗と湯のみです。



5年生

今年はお米づくりをしました。泥だらけになりながら田植えや稲刈り、脱穀などを行いました。大変なことはたくさんありましたが自分たちで作ったもち米でついたお餅はとてもおいしかったです。



「1年間を振り返って」

令和7年度 PTA 会長 小笠原 義雄

今年度の活動を振り返り、多くの方々に支えられたことを改めて実感しています。皆様のお力添えにより、PTA 活動が充実したものとなりました。心より御礼申し上げます。各行事や学校生活の中で、子どもたちの笑顔や成長を身近に感じながら PTA 活動ができたことは、親として幸せに思います。特に運動会での、ひとりひとりの躍動した姿と生き生きとした笑顔が印象に残っています。

音楽会では集中力や表現力、そしてやり切った時の笑顔はとても印象深いものでした。

これからも子供たちが安心して学び、笑顔で過ごせる東春近小学校であるように、PTAとして支えていきましょう。

1年間 PTA 活動にご協力いただき、ありがとうございました。



「学校行事の存続意義とは」

東春近小学校長 山崎 重幸

学校行事の意義は様々ありますが、最も大切に考えねばならないことは「子どもが輝けること」であると思います。運動会や音楽会の練習期間・実施時間は過去に比べて短くなりましたが、各学年の表現にはそれぞれに輝くものがありました。子どもたちが見せてくれた「全力で挑む姿」「真剣なまなざし」「表現が終わったあとの充実感あふれる笑顔」そのすべてが尊いと感じました。そんな子どもたちの躍動する姿を、大勢の皆様方に見ていただくことができ、大変ありがたく思います。

私の母校(南大阪)では、小学校の運動会・音楽会が廃止となり、通常の授業参観となってしまいました。廃止の理由は年間の教科学習を全てこなすための授業時間が確保できなくなることや、行事当日の周辺安全パトロール体制が構築できないことだそうです。文部科学省が提唱する「行事の精選」ですが、私は縮小やお無しのご時世とはいえ、廃止にだけはしたくないと思うのです。人は今生に別れを告げるその時まで、子ども時代に自分が輝いた記憶を持ち続けます。小学生時代の記憶に自分が頑張ったり楽しんだりした美しい華を添えるのもまた学校行事であると思うのです。本年度も子どもたちが生き生きと取り組む素晴らしい行事を実施することができました。各種行事の運営をお支えいただいた皆様方、子どもたちにあたたかな声援を送っていただいた皆様方に、この場をお借りして心より御礼申し上げます。



【編集後記】

寒さが続く中にも春の気配を感じる頃となりました。ここに PTA 会報第 203 号をお届けいたします。1年を通して子どもたちの成長や笑顔にふれながら取材・編集を進めることができたことを、本当に嬉しく思います。原稿作成にご協力いただいた先生方、児童の皆さん、そして PTA 会長さんに心より感謝申し上げます。 教養広報部 高見・田中・六波羅・中村

6年 東組 6年 西組

6年生のみなさんへインタビュー！

①6年間で1番の思い出は？

②将来の夢は？



- | |
|---|
| ②助産師 ①修学旅行 小川なのは ②カフェの店員 ①修学旅行 小笠原美月 ②サッカーを統 ける ①修学旅行 小笠原慶 ②社長 ①修学旅行 飯野美晴 ②サッカー選手 飯島結菜 ①修学旅行 ②野球選手 ①修学旅行 荒井悠志 ②イラストレ ーター 赤羽桜空 ①修学旅行 ②大工 岡山朋裕 ①修学旅行 ②ゲーム 梅澤真咲 ①修学旅行で ホテルを間違 えた事 ②猫を飼ってい る人 伊東愛依 ①修学旅行の デイズニー ②歌手 伊藤華乃愛 ①修学旅行で デイズニーを 満喫したこと ②看護師 飯田千夏 ①修学旅行 ②陸上選手 穴澤柊吾 ①修学旅行 ②イラストレ ーター 唐澤柊亮 ①臨海学習の イルカショー ②美容師 唐澤柚菜 ①修学旅行 ②イラストレ ーター 川上仁菜 ①修学旅行で部 屋を間違えた ②イラストレ ーター 北原凜空 ①修学旅行 ②ふくろうこ と 二匹飼うこと 北原凜大 ①友達と遊んだ り話したりし た事 ②ゲームを作っ てみたい 酒井創哉 ①修学旅行 ②YouTube 唐澤愛菜 ①修学旅行 ②スポーツをし ていたい 唐澤裕伍 ①田植え ②サッカー選手 北林慧太 ①修学旅行 ②料理人 久保村心美 ①修学旅行 ②コーチ パー 黒河内星乃 ①修学旅行 ②保育士 小林雪花 ①修学旅行の デイズニーラ ンド ②イラストレ ーター 菅谷幸音 ①米づくり ②医者 鈴木祐利奈 ①修学旅行 ②和太鼓を演奏 して小出太鼓 を広める 高見晴輝 ①修学旅行 ②会社員 中森芽依 ①修学旅行 ②学校の先生 野沢和史 ①修学旅行 ②デザイナー (?) 野澤鉄 ①修学旅行 ②サラリーマン 原煌輝 ①修学旅行 ②サッカー選手 平澤芽音 ①修学旅行 ②声優 藤井晴斗 ①デイズニー ランドに行け たこと ②会社員 山田帆夏 ①臨海学習 ②イラストレ ーター 橋爪陽汰 ①修学旅行 ②プロ野球選手 吹附美莉 ①修学旅行 ②イラストレ ーター 福本三玲 ①修学旅行 ②猫カフェの 店員 中村清乃 ①修学旅行 ②プロの空手の 選手 鳥原陽斗 ①修学旅行 ②野球選手 田中翔 ①修学旅行 ②ボルダリング の選手 関駿星 ①修学旅行 ②幸せに暮らす こと 酒井悠衣 ①修学旅行 ②サッカー選手 小森滄人 ①修学旅行 ②絵師 小松凜音 ①修学旅行 ②絵描き 西田夏美 ①修学旅行 ②パティシエ 永森梨夏 ①修学旅行 ②パティシエ 高見晴輝 ①修学旅行 ②会社員 中森芽依 ①修学旅行 ②学校の先生 野澤和史 ①修学旅行 ②デザイナー (?) 野澤鉄 ①修学旅行 ②サラリーマン 原煌輝 ①修学旅行 ②サッカー選手 平澤芽音 ①修学旅行 ②声優 藤井晴斗 ①デイズニー ランドに行け たこと ②会社員 山田帆夏 ①臨海学習 ②イラストレ ーター 橋爪陽汰 ①修学旅行 ②プロ野球選手 吹附美莉 ①修学旅行 ②イラストレ ーター 福本三玲 ①修学旅行 ②猫カフェの 店員 |
|---|



【担任の先生より】 「たいよう学年のみなさんへ」
 ご卒業おめでとうございます。
 この一年、最上級生として全校をリードする立場になり、児童会・地区子ども会・クラブなど、忙しく大変だったと思います。ですが、休み時間にも準備をしたり責任を持って当番活動に行ったりする姿に頼もしさを感じていました。音楽会や運動会などの行事では、本番に強い皆さんだったことも心に残っています。
 友達と過ごした日々を大切に、そして頑張った自分に自信をもって、堂々と中学生になってください。これからも目標に向かって歩いていく皆さんを応援しています。 東組担任 中沢早苗

【担任の先生より】 「卒業する君たちへ」
 たいよう学年の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
 学校の顔として1年間、児童会や地区子ども会、クラブなどを引っ張ってきました。初めてのことや慣れない立場に最初は戸惑いがあったかもしれませんが、自分たちの力でその壁を越え、自分の可能性を広げられた1年だったのではないのでしょうか。
 皆さんならどんな困難も乗り越えていけるはずですよ。小学校での経験を力に中学校でも頑張ってください。いつまでも応援しています。 西組担任 丸山達己